



# 味噌川ダムだより

2022年6月発行

第82号 独立行政法人水資源機構 味噌川ダム管理所

〒399-6203 木祖村小木曾 2058-22

TEL 0264-36-3111



## 【4月異動者の挨拶】

田尻 春満(三重県 長良川河口堰管理所)

本年4月より、味噌川ダムに赴任しました田尻と申します。入社してから2年間で三重県で過ごし、こうして生まれ育った長野県木曾郡に帰ってこられたことに喜びを感じております。適切なダムの維持管理はもちろん、地域のイベント等を通し、地域に親しまれる味噌川ダムを維持できるよう努めていきます。

どうかよろしくお願いたします。

よろしく  
お願いたします



## 【ダムカード60周年バージョン】

水資源機構は、5月1日で前身の水資源開発公団設立から60周年を迎えました。

それを記念しまして、ダムカードも60周年記念バージョンとしております。

期間限定ですので、この機会に味噌川ダムへ遊びに来ませんか？



## 【自転車ロードレース大会復活！】

新型コロナウイルス感染拡大状況等により中止になっていた、自転車ロードレース大会(2days race in 木祖村 2022)が5月14日、15日にかけて6年ぶりに開催されました！予報では雨でしたが、土曜日の朝には止み、選手達は120kmの距離を約3時間かけて駆け抜けました(時速約40km)。



## 【やぶはら高原はくさいマラソン大会復活！】



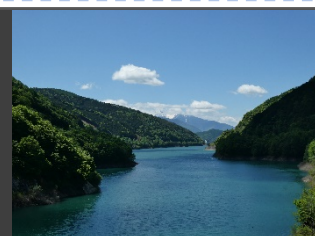
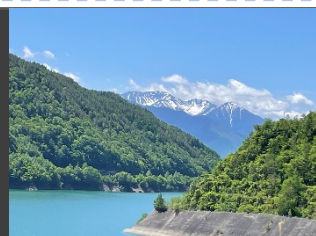
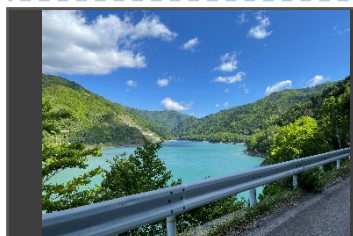
新型コロナウイルス感染拡大状況により中止になっていた、やぶはら高原はくさいマラソン大会も7月2日に開催される予定です！(日本陸連公認コース)

3km、5km、10km、ハーフの4コースがあり、最大高低差は150m以上あります。

(無謀にも)味噌川ダム職員もハーフに挑戦します…

制限時間内(3時間)のゴール目指して頑張ります！

公式HP → <https://yabuhara-half.jp/>



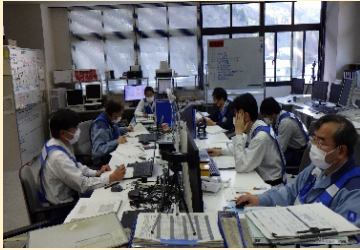
5/28

〈ダム湖一周ウォーキング〉  
お天気に恵まれ、湖の色、空の色、雲そして木曾駒ヶ岳がとてもきれいでした。

## 【洪水対応演習】

洪水期（6月1日～10月15日）に備えた訓練を目的に、4月25日、26日にかけて洪水対応演習を実施しました。

近年、激甚化・頻発化していく洪水による災害の軽減に対応するため、河川巡視のルート確認、サイレン設備の動作確認、放流操作方法の確認、関係機関への情報提供（メール、FAX）、電話での連絡確認等の訓練を行いました。



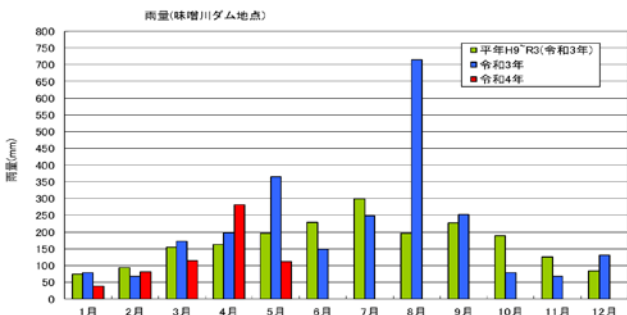
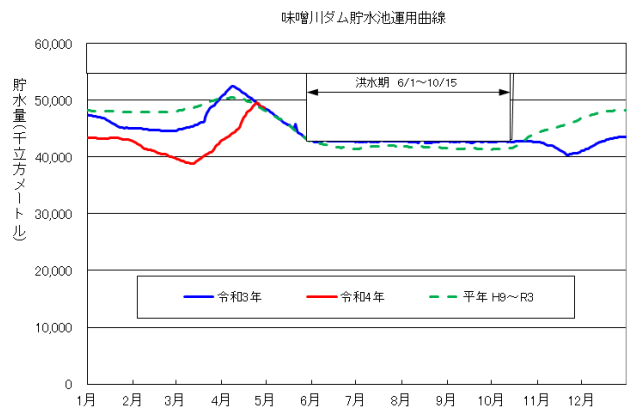
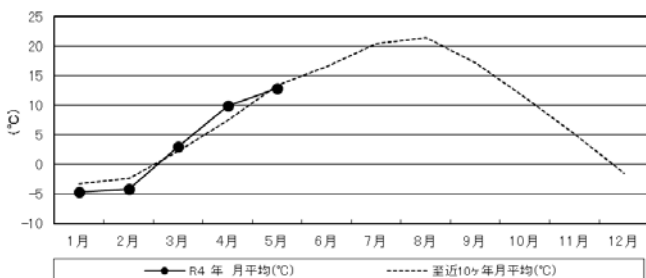
## 【管理の状況】



味噌川ダムは、平成8年12月に管理を開始し、25年が経過しました。

ダム地点の平均気温は、令和4年の1～2月は平年より低く、厳しい寒さが続きましたが、ダム湖の全面結氷には至りませんでした。ダム地点の降水量については、令和4年の1月、3月は平年より少なく、2月は平年並でしたが、4月は平年よりも多い傾向にありました。

令和4年度のダムの貯水池状況については、現在、ダムの貯水位を低下させ、出水に備えている状況です。



雨量(mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	
平年	74	94	154	163	196	229	295	196	227	189	126	84	2,030	
前年	令和3年	78	68	172	197	385	149	246	715	253	79	67	131	2,522
当年	令和4年	38	81	115	281	112								
平年比		51%	86%	75%	172%	57%								
観位		29/28	14/26	19/26	3/26	18/26								

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R4年 月平均(°C)	-4.6	-4.1	3.0	9.9	12.9							
R4年 月最高(°C)	6.2	7.0	18.5	26.8	28.9							
R4年 月最低(°C)	-15.8	-14.1	-8.3	-6.8	-1.8							
至近10年平均(°C)	-3.2	-2.4	2.3	7.5	13.4	16.6	20.5	21.4	17.2	11.4	5.2	-1.5

## 【編集後記】

ダムカードの欄でも触れましたが、水資源機構は5月1日で設立60周年を迎えました。この間、全国7水系（味噌川ダムにおいては木曾川水系）で、「安全で良質な水の安定した供給」と「洪水被害の防止・軽減」に努めて参りました。これからも「水のプロ集団」として地域の方々と協力しながら頑張っていきたいと思っております。



菊載(キクイタダキ)  
日本で見られる一番小さい鳥